



▲地域づくり全国交流会議での授賞式の様子

日野町鎌掛のしゃくなげ学校等で活動されている「特定非営利活動法人 蒲生野考現倶楽部」が平成19年11月15日(木)に高知県四万十市にて開催された「地域づくり全国交流会議(四万十大会)」において、「全国地域づくり推進協議会会長賞」を受賞されました。

この賞は、自主的活動を基本とする広域的な地域づくりを通して

がもうのこうげんくらぶ
蒲生野考現倶楽部が
「全国地域づくり推進協議会会長賞」
を受賞されました



▲しゃくなげ学校(旧鎌掛小学校)

地域の活性化に功績のあった全国の優良事例を表彰するものです。

「蒲生野考現倶楽部」は、「水と人のよりよい関係づくりと地域の環境文化の創造、地域調査と体験活動を通して、郷土を愛する青少年育成を図ること」を目的として、平成2年に地域住民が中心となって設立されました。



▲「かいどり大作戦」の様子

現在は、日野町鎌掛の「しゃくなげ学校(旧鎌掛小学校)」、東近江市大塚の「あたらしや学問所」、近江八幡市沖島の「びわこ沖島自然学校」を拠点に、日野川の上流・中流・下流を結ぶ活動に取り組まれています。

特に日野町の「しゃくなげ学校」では、毎年6月にホタルコンサート、8月に地藏盆めぐりエコツアー、8月に地蔵盆めぐりエコツアーなどを開催するなど、年間約10回の里山体験活動をされています。

最近では、鎌掛地先において、専門家や学生の協力を得ながら、荒廃した田畑や山林を元の姿に戻す作業や、当地が原産である「日野菜」を有機農法で栽培し、商品化する取り組みをされています。



さらに、この土地に自生していたゼンマイやワラビ、サギソウなどの植物を再生する取り組みもされています。

なお、蒲生野考現倶楽部は、今回の地域づくり推進協議会会長賞の受賞に先立ち、平成19年8月に第14回コカ・コーラ環境教育賞も受賞されています。

◆問い合わせ先

NPO法人蒲生野考現倶楽部
 事務総局(歯黒) ☎01398
 ホームページ
<http://www.gamouno.com/>